

# 金谷地域公共交通ワークショップ 開催レポート

令和6年7月8日 @コミュニティサロン金谷北 多目的ホール



金谷地域の将来の公共交通について具体的に考えていくために、地域住民が集まって意見交換を行いました。

## 1 公共交通の現状について知ろう

大阪・金剛バスの事例から、全国のバス運転手不足、それに伴いバス路線撤退が増えている現状について学びました。

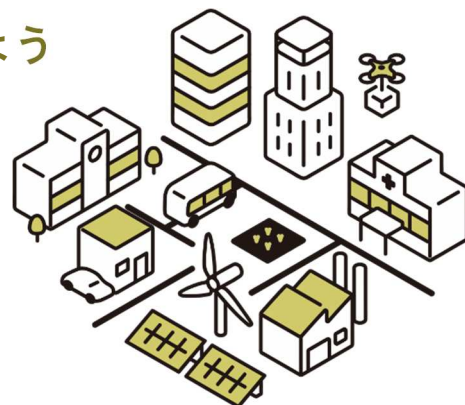
バスはもはや「あって当たり前」ではなく、将来まで「**持続可能な交通**」を目指して、地域みんなで考えてゆかなければなりません。



## 2 新しい移動サービスについて考えよう

他の市町で実際に実施されている移動サービスを4つ紹介し、メリット／デメリットやコストを比較して「どれが最も自分の地域に適しているか？」を考えました。

選んだ移動サービスごとにグループに分かれて、実際に実施するための意見交換を行いました。



### 4つの新たな移動サービス事例 ▼

① タクシー割引制度

マイナンバーカードをかざすことで、一般のタクシーを割引料金で利用できる制度。

- 時間や行き先の制限がない
- 複数人で乗りあうと安くなる
- 駅から乗っていきやすい

マイナンバーカードの取得が必要

cost effort

② 地元主体運行

地域住民が主体となって企画、周知、運行などを行い、地域住民を輸送する。

- 同じ地域住民がドライバーなので安心して利用できる
- 近所の人とおしゃべりしながら楽しくお出かけできる

行先は事前に決まっていることが多い

cost effort

③ 自治体ライドシェア

地域住民がドライバーとして登録し、自家用車を使って地域住民を送迎する。

- 同じ地域住民がドライバーなので安心して利用できる
- 家から乗っていきやすい

バスやタクシーの空白地域に限り導入できる

cost effort

④ AIデマンドタクシー

電話やアプリで予約し、利用者が乗りあってそれぞれの目的地へと移動する。

- 時間や行先の制限が少ない
- バスよりも家の近くで乗車できる

他の利用者と乗り合わせることがある

cost effort

## 3 実施方法について考えよう

自分が選んだ移動サービスの具体的な実施方法について、グループごとにアイデアを出し合いました。

## グループワークのテーマ



導入するときに係るコストを、誰がどうやって負担するか？



サービスを維持していくために地域住民は何ができるか？

## グループでの話し合いの様子 ▼



## 1 班

### 選んだ移動サービス

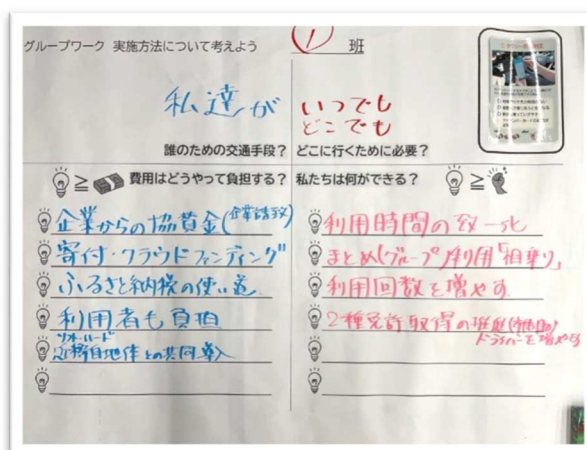
#### ① タクシー割引制度



クラウドファンディングをやって費用を集める



近隣住民とコミュニケーションをとって外出時間をそろえ、相乗りで利用できるようにする



## 2 班

### 選んだ移動サービス

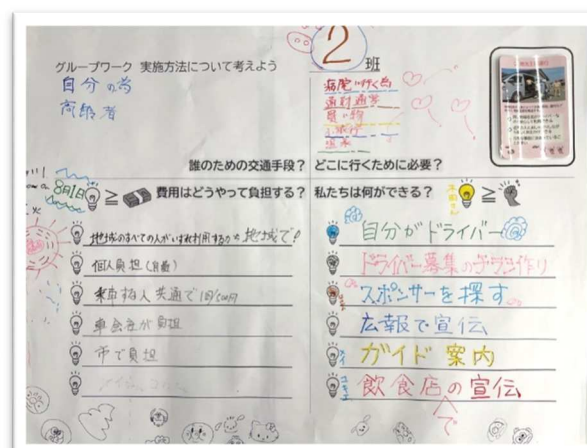
#### ② 地元主体運行



地域すべての人が利用するので、地域で費用負担する



ドライバー募集のチラシを作って配布する、飲食店で宣伝して利用してもらうようにする



## 3 班

### 選んだ移動サービス

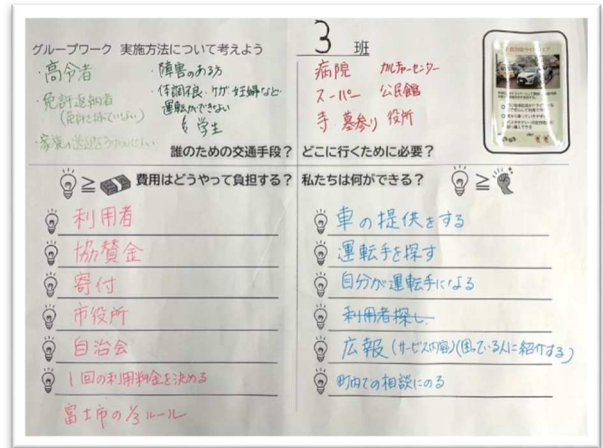


富士市のように費用負担のルールを決める（資料参照）



住民から行先や行きたい時間を聞き取り、ドライバーと調整する（コールセンターのような役割）

#### ③ 自治体ライドシェア



## 4 班

### 選んだ移動サービス

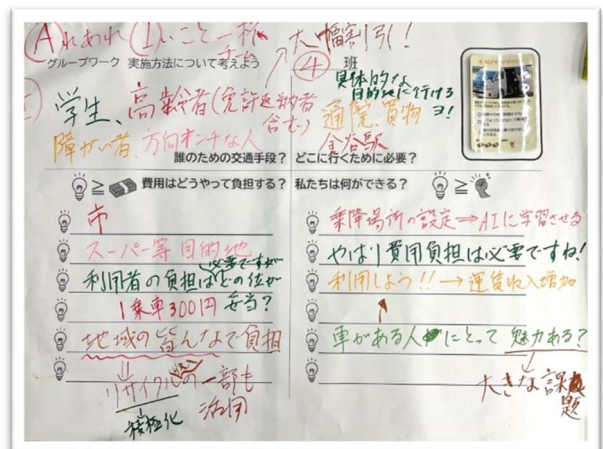


リサイクル回収で得られた収益を活用する



地域での話し合いを通じて、移動に困っていない人にも必要性を理解してもらう

#### ④ AIデマンドタクシー



## 5 班

### 選んだ移動サービス

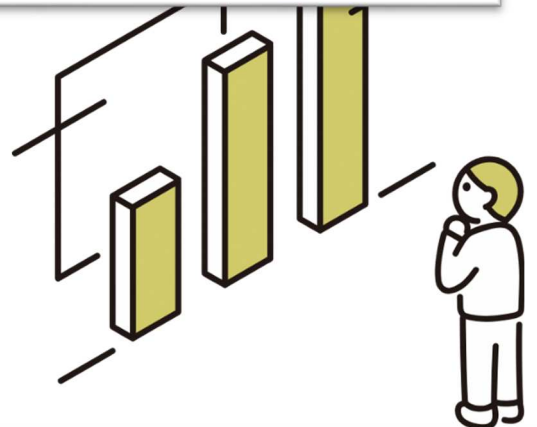
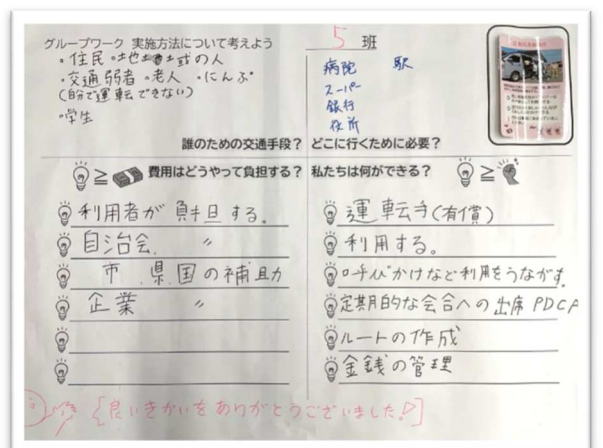


自治会が負担する、県や国の補助金を活用する、地元企業に協賛を依頼する



地域で会合を開き、運行するルートを話し合う

#### ② 地元主体運行



## 6 班

### 選んだ移動サービス

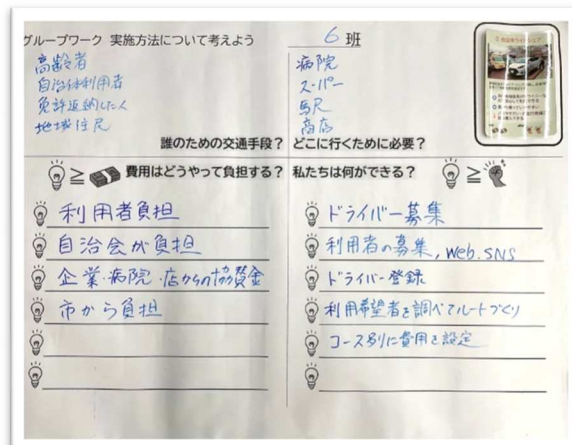
#### ③ 自治体ライドシェア



自治会が負担する、地元企業に協賛を依頼する、市が負担する



SNS 等を使って利用を呼び掛ける、利用希望者を調べてルートを考える



## 7 班

### 選んだ移動サービス

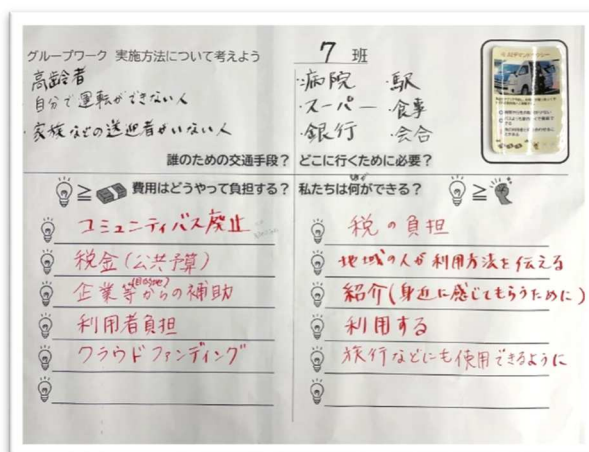
#### ④ AIデマンドタクシー



コミュニティバスを廃止し、その分の費用を使って実施する



地域の人に身近に感じてもらうために、制度や使い方などを紹介する



ワークショップにご参加いただき、誠にありがとうございました。

地域内の移動サービスは、皆さんが将来まで安心して暮らしていくためにとても大切なものです。

今回のワークショップで皆さんが出したアイデアを形にしていけるために、サービス内容や費用負担、役割分担について引き続き話し合っていきましょう。

このレポートを読んで、また御家族や近所の方に読んでもらい、感想をアンケートに御記入ください。同封の返信用封筒に入れ、7月26日(金)までに下記事務局まで御返送ください。

公共交通ワークショップ 事務局

島田市 地域生活部 生活安心課 交通防犯係(担当:小松)

〒427-8501 島田中央町1番の1

電話 0547-36-7144

メール anshin@city.shimada.lg.jp